

講話会「日本の文学を守った人―佐伯郁郎」 講師 村山 龍氏

10月26日午後6時から人首文庫において標記講話会を開催し、佐伯郁郎（本名慎一・米里出身）先生の生き方についてお話をいただきました。村山氏はこれまで人首文庫を訪れ、佐伯郁郎の生涯を研究し、昨年度千代田区図書館で企画展「文学のわかる検察官―佐伯郁郎について」を4ヶ月間開催しました。今回村山先生が盛岡で開催される研究会に出席する途中、人首文庫を訪れるということで、講話会をお願いしたところ快くお引き受けいただきました。

講話会の内容

- ・宮沢賢治を世に出した一人
- ・検察官（内務省）として当時の世相に苦しんだ作家や詩人の様子と郁郎先生との関わり

佐伯郁郎先生 詩人

- ・内務省勤務
- ・初代県詩人の会会長
- ・大学教授
- ・岩手大学厚生課長

